

# インターネット接続系仮想化機器賃借業務 仕様書

令和6年6月

## 1. 業務概要

### 1.1. 業務名

インターネット接続系仮想化機器賃借業務

### 1.2. 背景と目的

現在多くの職員が主に利用する LGWAN 接続系の端末とは違い、インターネット接続系の端末は台数が少なく、複数の職員で端末を共有している状況である。業務効率、利便性の向上を目的とし、物理的に分離されているインターネット環境を仮想化し、LGWAN 接続端末からセキュリティを担保したうえでのインターネット環境へのリモートアクセス環境を構築したい。なお、コストの面を考慮し、既に導入しているシステムや基盤(ファイル無害化システム・仮想基盤等)を最大限活用するものとする。

### 1.3. 納入期限

令和6年11月30日

### 1.4. 見積条件

次の合計価格を、後述の賃貸借期間で賃貸借契約を行う月額賃借料を見積もること。

- (1)仕様(後述)に基づき導入する機器・ソフトウェアの代金、利用料、保守サポート料
- (2)仕様(後述)に基づき実施する設計構築・搬入・設置・調整の作業費

### 1.5. 契約形態と期間

賃貸借契約(地方自治法に基づく長期継続契約)とする。

賃貸料は賃貸借期間の開始月からとし、総額を六十カ月で均等に分割した額を貸付者へ支払う。貸付者は、毎月末終了日以後の適法な請求書をもって賃借料を請求する。

### 1.6. その他

- 入札書には、月額賃借料を税抜きで記載してください。
- 本仕様書に規定されている事項または解釈に疑義のある事項については、市担当者の指示または協議の上承認を受けること。
- 本仕様書に明示がないが、仕様に基づく業務の履行にあたり当然に必要となる物品、ソフトウェア、作業については、調達の範囲に含むものとする。
- 賃貸借期間終了後は導入された機器、ソフトウェア等は無償譲渡してください。

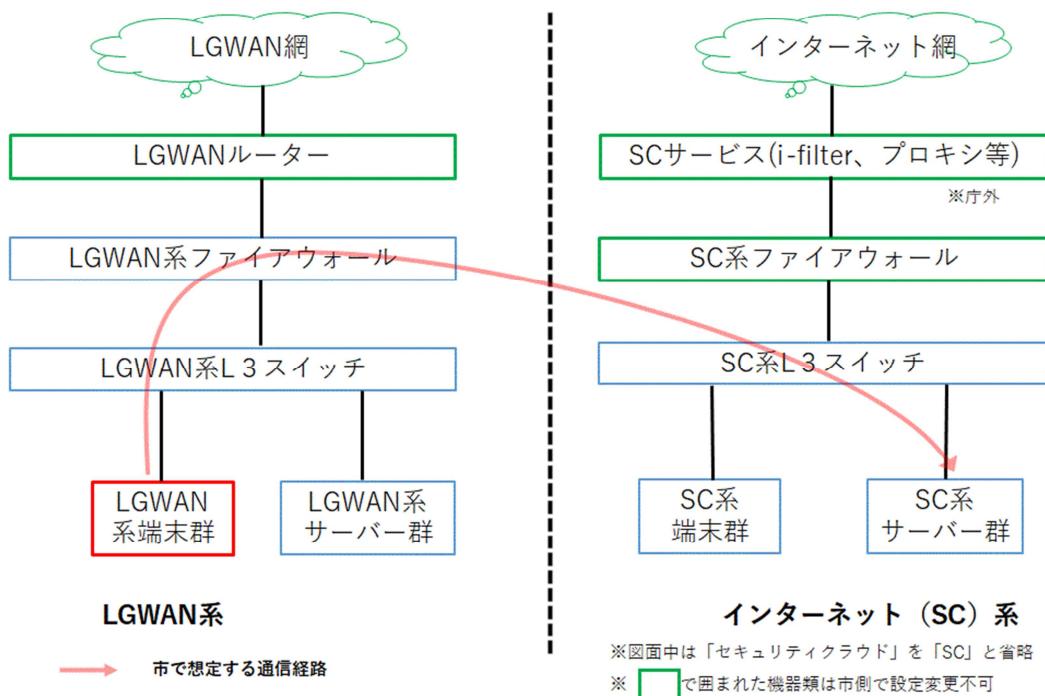
## 2. 現状の環境概要

### 2.1. 現状の構成

LGWAN 接続系 400 台、インターネット接続系150台 全て物理端末

ネットワークに関しては次の図の通りである。

現行ネットワーク構成概略図



### 2.2. インターネット接続系の注意点

インターネット接続系は県のセキュリティクラウドを経由して接続している。そのため、プロキシサーバーやファイアウォール等は市の管理下ではない。それらの設定変更等が必要である場合は事前に奈良県セキュリティクラウドの運用を行っている株式会社オプテージに確認を行い、費用が発生する場合は今調達の見積に含むこと。

### 2.3. 利用中のシステム及びサービス等

#### ○LGWAN 接続系

- Active Directory (オンプレ)
  - LGWAN 接続系 ⇄ インターネット接続系 ファイル無害化転送(奈良県セキュリティクラウドオプションサービス:web サービス)
  - クライアント管理ソフト(SKYSEA Client View)
- ※ プロキシサーバーは存在しない

## ○インターネット接続系

- Active Directory (オンプレ)
- LGWAN 接続系 ⇄ インターネット接続系 ファイル無害化転送(奈良県セキュリティクラウドオプションサービス:web サービス)
- クライアント管理ソフト(SKYSEA Client View:オンプレ)
- i-filter (奈良県セキュリティクラウドオプションサービス)
- ファイルサーバー (オンプレ)

### 3. 本調達で求める分離環境等

#### 3.1. 環境構築

LGWAN 接続端末からインターネット環境へのリモートアクセス環境を構築すること。リモートアクセス環境は 50 台以上の同時アクセスができること。セキュアブラウザ方式を想定しているが、セキュアデスクトップ等別的方式でも差し支えない。求める要件については別紙「機能要件一覧表」に定める。

◎セキュアブラウザ(ブラウザ分離ツール):LGWAN 端末にインストールし、本ソフトを起動することで、専用のブラウザが起動し、インターネット系に安全にアクセスできるツール。

なお、必要であれば市の仮想基盤上(※1)にサーバー等を構築することは差し支えない。ただし、運用中の他のサーバーに影響が出ないよう細心の注意を払うこと。利用可能なリソースは以下の通りである。

※1 ハイパーコンバージドインフラストラクチャー(HCI)構成による仮想基盤  
ハイパーバイザーとして ESXi を使用し、ESXi ホストの内蔵ディスク(HDD/SSD)をネットワーク越しに束ね、1 つの共有データストアを構成する vSAN 機能を合わせた、VMware 認定ノードで構成されたアプライアンスサーバが 3 ノードでの構成。バックアップソフトにより定期的にフルバックアップを取得している。ESXi バージョンは 8.0.2。

#### 利用可能なリソース

CPU:12core メモリー:16GB 補助記憶:1TB 程度

Windows Server 2022 Standard のライセンスが 1 ライセンス使用可能

CAL:ユーザーライセンスで 2022 を 400 所有

#### 3.2. クライアント側作業

3.1.で構築したリモートアクセス環境を府内 LGWAN 接続系端末で利用できるように設定すること。接続元となる LGWAN 接続端末は400台あり、府舎を含め市内施設約20箇所に設置している。なお既存の Active Directory やクライアント管理ソフトを用いて各端末の設定を行うことは差し支えない。ただし、配布方法については市側と協議すること。

### 3.3. 設置に関する仕様

- 葛城市役所 新庄庁舎 4 階 サーバー室内既設 19 インチラックに設置すること。  
ラックマウント以外のものを設置する場合は棚を設置するなどし、固定を行うこと。
- ラックと各セグメント接続 L2 スイッチまでの LAN ケーブルは床下で配線し約 10m 程度の長さがあれば問題ない。

### 3.4. 保守に関する仕様

- 5年間のハードウェア保守(平日日中帯オンサイト翌日対応)を受けられること。  
※仮想環境に構築されたサーバーの復旧に関しては市側が作業するが、リストア手順を示すこと(成果品参照)
- 記憶メディアの故障により交換を行った際は、故障したメディアを処分せず引き渡すこと。
- 5年間のソフトウェア保守を受けられること。

### 3.5. 搬入に関する仕様・条件

- 搬入に際し、エレベーターを利用することは差し支えない。ただし、2 基同時に利用しない等、他の利用者に配慮すること。
- 包装や梱包材等の廃材は全て落札業者の責において廃棄すること。

### 3.6. 納品物

仕様に定める物品のほか、次の書類について納品すること。

- ① 作業計画書
- ② 納入物品一覧表
- ③ 機器・ソフトウェアパラメータシート
- ④ 写真(設置前、設置後)
- ⑤ 保守問い合わせ先一覧表
- ⑥ バックアップリストアが必要となった際の手順書(仮想基盤使用時のみ)

## 4.特記事項

### 4.1. 特記事項

- 既存ネットワーク機器の設定変更は市側で行う。(市管理外のものは除く)
- 受注後にキックオフミーティングを開催し、本業務の実施体制、作業計画、スケジュールについて資料を提出、説明を行い、市の承認を受けること。
- 承認された作業計画に基づいた進捗管理を行い、定期的に市担当者へ報告を行うこと。
- 作業上確認が必要な事項や市担当者の対応が必要な事項等について、課題管理表を用いた管理を行うこと。

- 進捗報告や課題管理のため、必要に応じ打ち合わせを実施すること。打ち合わせを行った場合には、その内容を記録した議事録を提出し、市担当者の承認を得ること。
- 納入する機器、ソフトウェアは安定して動作する最新バージョンとすること。
- 接続に必要なケーブル類は、すべて今調達に含むこと。